



夢をもち、ふるさとを愛し、自ら未来を切り拓く児童の育成

# かがやくえがお

令和6年5月21日第2号

文責：校長 松本 憲治

5月生活目標

はきものをそろえよう

## はりきって 最後までバトンを繋ぎ 心に残った運動会！

19日は、晴天の中、小島小学校運動会を開催することができました。

保護者の皆様をはじめ、地域の皆様他、多くの皆様に御来場いただき、温かい声援を送っていただきました。おかげさまで、子どもたちは、スローガンのとおり、張り切って桃源魂を発揮し、「かがやくえがお」が随所に見られる運動会となりました。

当日は、赤組と白組に分かれ、熱戦を繰り広げました。

それぞれの応援団長は、運動会の前に闘いに臨む意気込みを次のように語っていました。

赤組 ○○ ○○ さん

僕は5年間、運動会で一度も優勝したことがありません。みんなと

力を合わせて今年こそ優勝し、みんなと一緒に優勝を味わいたいです。

心をつなげて合わせて、観客の皆さんも盛り上がる応援をします！勝っても負けても最後まであきらめず、やり切ります。



白組 ○○ ○○ さん

リレーや短距離走でたくさん1位を取ってバトン(心)をつないで勝ちたいです。

6年生最後の運動会だから、声や振り付けを揃えてカッコいい応援をし、心に残る運動会にしたいです。

みんなで今まで練習したことを出し切って優勝します。



2人とも、応援団長としての自覚と自信に満ちた頼もしいコメントでした。

そして運動会本番、熱戦を制し、優勝したのは赤組でした。

応援合戦はもちろん、どの競技にも真剣に、最後まで全力で取り組む姿は、大変素晴らしいものでした。

それもそのはず、児童会で話し合って決めたスローガン「はりきる桃源魂 最後までバトンをつなげ 心に残る運動会」に、この運動会にかける思いを込め、練習の間も意識して取り組んできたのですから。

競技はもちろんのこと、応援や係の活動にも張り切って全力で取り組む姿に桃源魂を感じました。勝ち負けを超えた価値ある姿に感動しました。

保護者、地域の皆様には、暑い中のご声援、そして、準備や片付け、清掃等のご協力、ありがとうございました。

また、運動会当日に至るまでの子どもたちの健康面のケアにも感謝いたします。

運動会という集団で創り上げる行事を通して、様々な力を身に付けた子どもたちの今後の成長が楽しみです。

